

令和3年5月市議会臨時会 総務委員会資料

第61号議案 公の施設の指定管理者の指定について  
(長崎のもぞき恐竜パーク)

目次

1	施設の概要	P1～9
2	指定管理者候補者の概要	P9
3	指定の期間	P10
4	指定管理者候補者の選定方法及び選定理由	P10～15

【参考】別冊

- 1 指定管理者候補者の事業計画書
- 2 指定管理者候補者選定審査会審査報告書(写)
- 3 長崎市恐竜博物館の概要
- 4 募集要項、仕様書

南総合事務所  
文化観光部  
教育委員会  
令和3年5月



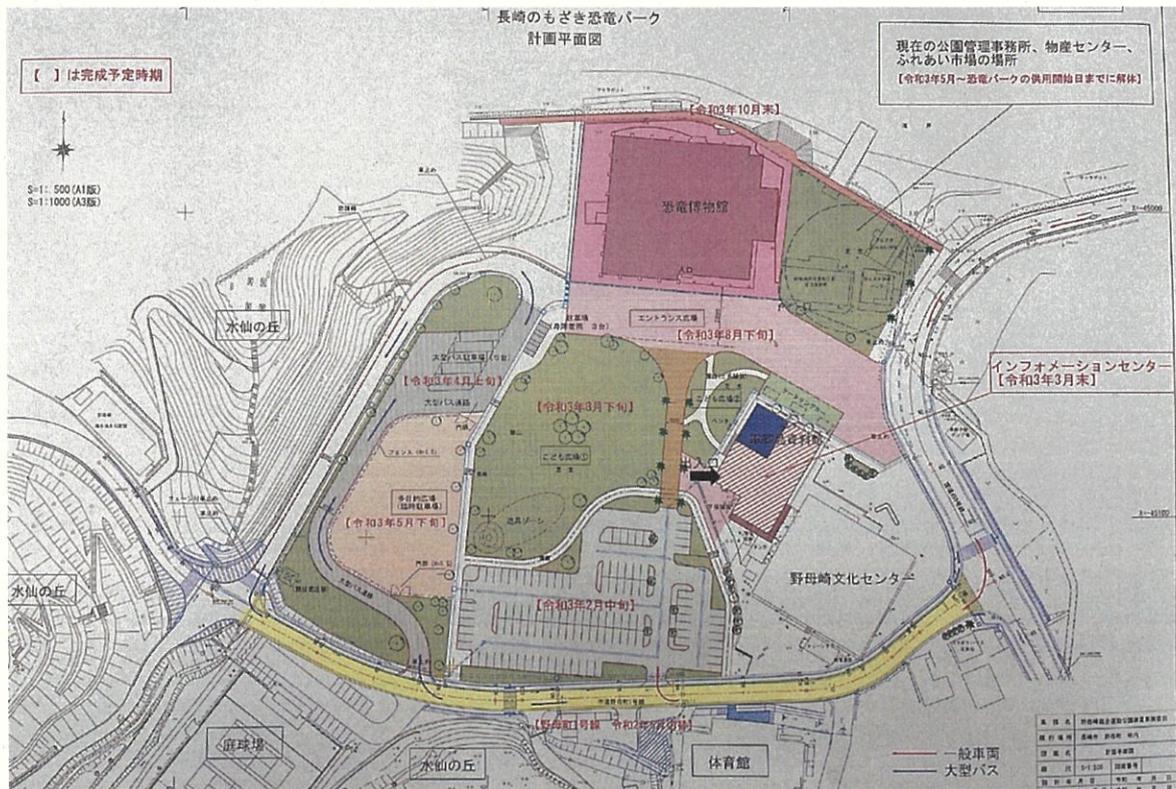
# 1 施設の概要

## (1) 位置図



黄色：恐竜広場、青：軍艦島資料館、白色：野母崎文化センター、桃色：恐竜博物館

## (2) 長崎のもざき恐竜パーク計画平面図



(3) 長崎のもぎき恐竜パーク完成イメージ図



(4) 長崎のもぎき恐竜パーク現況写真（令和3年5月初旬撮影）



(5) 名 称 長崎のもぎき恐竜パーク（以下「恐竜パーク」という。）

(6) 所 在 地 長崎市野母町（面積：約13ヘクタール）

(7) 設置年月日 令和3年10月29日（金）

(8) 設置目的 本市は、野母崎地区において学習、文化、スポーツ及び地域交流の場を一体的に提供することにより、市内外の人々の来訪及び市民の活動を促し、もって地域の活性化及び観光の振興に資する。

(9) 恐竜パークの構成施設

- ア 長崎市恐竜博物館（以下、「恐竜博物館」という。）
- イ 長崎市軍艦島資料館（以下、「軍艦島資料館」という。）
- ウ 長崎市野母崎文化センター（以下、「野母崎文化センター」という。）
- エ 恐竜広場
  - (ア) 恐竜パーク体育館
  - (イ) 恐竜パーク庭球場
  - (ウ) 水仙の丘
  - (エ) 西側・東側展望所
  - (オ) インフォメーションセンター（※）
  - (カ) こども広場
  - (キ) 駐車場
  - (ク) 多目的広場

恐竜パーク設置に伴い  
新たに整備する施設

※ 「インフォメーションセンター」とは、地域活性化及び観光振興の観点や恐竜パークを訪れた方へのサービスの向上を図るため、施設内の案内や施設周辺の地域情報の発信を行う「インフォメーション」機能と来場者が雨天時などに休憩できる「休憩所」機能を有した施設で、旧野母崎福祉保健センター（軍艦島資料館が入っている建物）内に設置。

(10) 恐竜パークの主な構成施設の現況写真

ア 恐竜博物館



イ 軍艦島資料館、  
インフォメーションセンター



ウ 野母崎文化センター



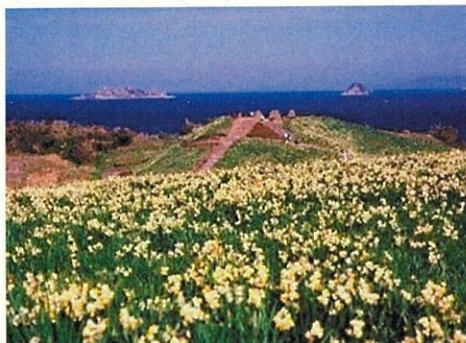
エ 恐竜パーク体育館



オ 恐竜パーク庭球場



カ 水仙の丘



(11) 恐竜パーク関連事業（予算ベース）

- ・ 恐竜博物館建設事業費 2,097,040 千円
- ・ 田の子地区再整備事業費 653,300 千円

(12) 恐竜パークの施設概要

施設名称	ア 恐竜博物館（新設）	イ 軍艦島資料館
設置年月	令和3年10月	平成28年7月
所在地	野母町568番地1	野母町562番地1
所管部局	教育委員会	文化観光部
現在の運営手法	—	指定管理
現在の指定管理者	—	野母崎振興公社
年間来館者数	約120,000人（※見込み）	14,494人（R元年度）
施設概要	常設展示室、企画展示室、事務室、書庫 収蔵庫、X線機器室、資料工作室 生物化学研究室、化石クリーニング室 岩石鉱物処理室、ミュージアムショップ	展示室、ホール、事務室
構造	鉄筋コンクリート造2階建て	鉄筋コンクリート造2階建て
延床面積	2,594㎡（1階2,401㎡、2階193㎡）	490.91㎡

施設名称	ウ 野母崎文化センター	エ 恐竜広場	
		恐竜パーク体育館 (現：長崎市野母崎体育館)	恐竜パーク体育館以外 (現：野母崎総合運動公園)
設置年月	平成2年9月	平成6年12月	昭和52年11月
所在地	野母町555番地	野母町858番地	野母町568番地1
所管部局	教育委員会	南総合事務所 (現在は市民生活部)	南総合事務所 (現在は土木部)
現在の運営手法	直営	直営	指定管理
現在の指定管理者	—	—	野母崎振興公社
年間来館者数	7,624人 (R元年度)	20,398人 (R元年度)	56,482人 (R元年度)
施設概要	多目的ホール 会議室、 視聴覚室、 図書室、事務室	アリーナ、 トレーニング室、 ミーティング室、 事務室	庭球場、水仙の丘、駐 車場、こども広場、多 目的広場、西側・東側 展望台、インフォメー ションセンター
構造	鉄筋コンクリー ト造2階建て	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造2 階建て (インフォメー ションセンター)
延床面積	1,681.95㎡	2,202.30㎡	インフォメーションセ ンター (1208.8㎡)

(13) 開場時間及び休場日 (承認の基準)

(開館時間)

施設名	承認の基準
恐竜博物館 軍艦島資料館 野母崎文化センター インフォメーションセンター	午前9時から午後5時までの時間帯を基本とし、1日8時間以上とすること。
恐竜パーク体育館	午前9時から午後10時までの時間帯を基本とし、1日13時間以上とすること。
恐竜パーク庭球場	午前8時から午後9時までの時間帯を基本とし、1日13時間以上とすること。

(休館日)

施設名	承認の基準
恐竜博物館	休館日は、日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（1月1日を除く。）以外の日であること。また、年末年始の休館日は、1月1日及び12月31日であること。
軍艦島資料館 インフォメーションセンター	休館日は、4月1日から翌年3月31日までの間において6日以内であること。
野母崎文化センター 恐竜パーク体育館 恐竜パーク庭球場	休館日は、1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日までの期間内であること。

(14) 各施設の利用料金 (承認の基準)

ア 恐竜博物館 (※恐竜博物館条例に規定)

区分		観覧料 (1人1回につき)		
		個人	団体 (15人以上)	年間観覧料 (1人1年間につき)
常設展示	一般	500円	400円	1,250円
	小学校の児童、中学校の生徒又は幼児	200円	160円	500円
企画展示		企画展示に要する費用を勘案し、教育委員会が定める額 (1人につき2,000円以内の額)		

イ 軍艦島資料館 (※軍艦島資料館条例に規定)

区分	金額	
	個人	団体 (15人以上)
一般	200円	1人につき 160円
小学校の児童又は中学校の生徒	100円	1人につき 80円

ウ 野母崎文化センター (※長崎市文化センター条例に規定)

区分	金額 (1時間につき)	
	午前9時から午後6時まで	午後6時から午後10時まで
多目的ホール	2,200円	3,300円
会議室	104円	157円
視聴覚室	104円	157円

野母崎文化センターの附属設備

(※長崎市文化センター条例施行規則に規定)

区分		金額 (1時間につき)
照明器具	多目的ホール	272円
冷暖房設備	多目的ホール	2,200円
	会議室	272円
	視聴覚室	272円

エ 恐竜パーク体育館

(※恐竜パーク条例に規定)

区分		金額 (1時間につき)
アリーナ	バドミントン (1面につき)	691円
	バレーボール (1面につき)	691円
	バスケットボール (1面につき)	1,037円
	その他 (全面)	3,237円
トレーニング室		1,204円
ステージ		712円

恐竜パーク体育館の附属設備

(※長崎のもぎき恐竜パーク条例施行規則に規定)

区分	単位	金額 (1時間につき)
卓球台	1台	157円
机	1脚	41円
補助椅子	1脚	10円

オ 恐竜パーク庭球場

(※長崎のもぎき恐竜パーク条例に規定)

区分	金額 (半面につき)	午前8	午前	正午か	午後2	午後4	午後6
		時から 午前10 時まで	10時 から正 午まで	ら午後 2時ま で	時から 午後4 時まで	時から 午後6 時まで	時から 午後9 時まで
一般		419円	419円	419円	419円	419円	628円
小学校の児童、中学校 の生徒又は高等学校の 生徒		209円	209円	209円	209円	209円	314円

恐竜パーク庭球場の附属設備 (※長崎のもぎき恐竜パーク条例に規定)

区分	金額 (半面につき)	利用時間	午後6時から 午後9時まで	午後7時から 午後9時まで
		夜間照 明設備	3月1日から10月31日まで	
	11月1日から翌年2月末日まで		1,257円	

カ 恐竜広場の利用に係る行為の制限に係る利用料金

行為の種類	単位	金額
行商、募金その他これらに類するもの	1日	261円
業として行う写真又は映画の撮影	1日	104円
	1月	1,613円
興行	1平方メートルにつき1日	18円
広告物の掲出	広告表示面積1平方メートルにつき1日	1,613円
集会、展示会その他これらに類するもの	1平方メートルにつき1日	12円

2 指定管理者候補者の概要

- (1) 名称 大成 NOMON グループ  
(2) 所在地 長崎市葉山1丁目23番5号  
(3) 代表者 (①代表団体) 大成不動産システム株式会社  
代表取締役 星山 信一  
(4) 設立年月日 昭和59年6月13日  
(5) 主な事業内容 ホテル・旅館の経営及び運営業務  
(6) 他の構成団体

	②構成団体	③構成団体
名称 (代表取締役)	長崎ダイヤモンドスタッフ株式会社 (代表取締役 大熊 稔幸)	富士ビル総合株式会社 (代表取締役 諸岡 進)
所在地	長崎市淵町2番25号	長崎市恵美須町4番7号
設立年月日	平成29年8月21日 (創立：昭和61年5月14日)	昭和39年8月14日
主な事業内容	ア 労働者派遣業 イ 有料職業紹介業 ウ 事務・翻訳等請負業 エ OA、管理者・接遇マナー等教育業 オ 警備業 カ 旅行業 キ スポーツ施設、教育、文化施設指定管理業 など	ア 建築物総合管理業 イ 建築物空気環境測定業 ウ 建築物ねずみ昆虫防除業 エ 建築物飲料水貯水槽清掃業 オ 設備管理、警備業 カ 消防設備管理・保守点検 キ 建設業(管工事・電気工事) など

### 3 指定の期間

令和3年7月1日から令和9年3月31日まで（5年9か月間）

（※恐竜博物館の利用に関する業務、宣伝及び利用促進に関する指定管理業務については、令和3年7月1日から実施し、その他の指定管理業務については、令和3年10月29日から実施）

### 4 指定管理者候補者の選定方法及び選定理由

#### （1）選定の経過

ア 応募団体数 1団体

イ 提案の概要

（ア）提案の主な内容

基本方針	基本理念：「オール野母崎。みんなの想いを、未来へ。」 めざす姿：① 価値の再認識と発信 ② 地域ブランディング ③ 経済の発展 ④ 持続可能な地域
重点事業	① オンリーワンの価値を提供する恐竜パーク ② 野母崎全体が壮大な「ナチュラル・パーク」であるという地域ブランディング。エリア全体で価値を創造し、周遊・活性化の仕組みを作ります。 ③ Z世代※の心に響く情報発信。野母崎の魅力を発掘し、伝え、ブランドを創る拠点「(仮称) NOMON クリエイト・ラボ」の創設。 ※Z世代：1990年代以降に生まれた若者世代。 ④ 野母崎の元気と笑顔をつくる「(仮称) のもざき大学」
施設別計画	① 恐竜博物館 ・企画展示、ワークショップ、教育養成プログラム、講演会等の開催、学習活動の支援 ・「恐竜くん」をPR大使としたプロモーション ・地元クリエイターとともに「(仮称) NOMON クリエイト・ラボ」を創設し、効果的なプロモーション展開 ・多様なメディアと連携したプロモーション ・SNS・YouTubeなどでの情報発信 ・ファンクラブ、会員制度の導入

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミュージアムショップの運営</li> <li>② 軍艦島資料館 <ul style="list-style-type: none"> <li>・恐竜博物館との共通チケット販売による誘客</li> <li>・近隣ホテル（自所有）と連携した宿泊パック商品の造成</li> <li>・専用ホームページの開設による情報発信の強化</li> </ul> </li> <li>③ 野母崎文化センター <ul style="list-style-type: none"> <li>・恐竜博物館と連携した各種講座開催</li> <li>・リアルとオンラインのハイブリッド開催による生涯学習講座の開催</li> <li>・野母崎文化祭の開催</li> <li>・自主組織育成の育成、支援</li> </ul> </li> <li>④ 恐竜パーク体育館、恐竜パーク庭球場 <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロ講師による健康増進プログラム、スポーツコーチングプログラムの開催（体育館のみ）</li> <li>・時間貸しシステムなど利用しやすい貸出し方策</li> </ul> </li> <li>⑤ インフォメーションセンター <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイダンス機能の強化、ワンストップコールセンターとしての機能配置</li> <li>・地域団体が行う予定の物販の販売促進支援</li> </ul> </li> <li>⑥ 水仙の丘 <ul style="list-style-type: none"> <li>・花や野鳥、眺望が楽しめる散策ルートの提案</li> <li>・バードウォッチングプログラムなど新たな楽しみ方の提案</li> <li>・定点カメラによるライブ配信</li> </ul> </li> </ul>
自主事業	<p>恐竜博物館、恐竜パーク、地域全体の3つの視点で四季折々のイベントを開催。以下イベントイメージ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①（仮称）のもんマルシェ（年4回程度開催：物産＋フリーマーケット）</li> <li>② 子ども向けイベント</li> <li>③ 恐竜パークフラワーフェスティバル・野鳥観察会</li> <li>④ レンタサイクルシステム（ドライブ、ツーリングコース提案）</li> <li>⑤ ドローンイベント</li> <li>⑥ 野母崎フォトコンテスト</li> </ul>

※ 提案の詳細については、【参考】別冊「1 指定管理者候補者の事業計画書」

参照

## (イ) 管理運営体制

施設	職種	人数	業務
恐竜パーク全体 (経営企画チーム)	恐竜パーク所長	1名	パークの運営管理の総括責任者
	事務局長	1名	パークの事務・総務・経理部門の責任者
	経理マネージャー	1名	パークの事務(経理)
	総務マネージャー	1名	パークの事務(総務)
	施設管理マネージャー	1名	設備・機械の維持管理総括責任者
	小計	5名	
恐竜博物館	館長	1名	博物館の総括責任者・危機管理責任者として博物館の運営を統括
	学芸員	1名	企画展示、常設展示の指定管理者としての管理統括責任者として学術部門を運営
	学習指導員	1名	学芸員の補佐役として学習活動やワークショップなどに対応
	グラフィックデザイナー	1名	広報媒体作成・マーケティングに対応
	サービスグループ長	1名	利用者サービス全般に関する責任者
	ショップ主任	1名	ミュージアムショップのMD、陳列、在庫管理、プロモーション等に関する責任者
	インストラクター	2名	案内、コンシェルジュ、ワークショップ、講座、学習支援等の運営サポート
	小計	8名	
軍艦島資料館	受付・コンシェルジュ	2名	受付、案内、ガイドなど
	小計	2名	
野母崎文化センター	窓口案内・図書館受付	1名	受付、案内、ガイドなど
	生涯学習コーディネーター	1名	講座企画・運営・団体活動支援
	小計	2名	
インフォメーションセンター・恐竜パーク体育館、庭球場・水仙の丘	受付・コンシェルジュ	2名	センター、体育館等の受付案内対応等
	公園管理グループ長	1名	公園管理の責任者
	恐竜パーク管理	3名	施設内外の清掃・維持管理
	芝の管理	臨時	恐竜広場内の芝の刈込
	除草作業	臨時	水仙の丘及び雑草の刈込
	小計	6名	
合計		23名	※臨時除く

## (ウ) 提案金額

【単位：千円】

年度	令和3 年度	令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度	令和7 年度	令和8 年度	合計
総額 (恐竜パーク全体)	67,699	118,045	118,045	118,045	118,045	118,045	657,924
1 恐竜広場 (2款 総務費) (所管：南総合事務所)	15,488	34,961	34,961	34,961	34,961	34,961	190,293
2 軍艦島資料館 (7款 商工費) (所管：文化観光部)	1,139	2,733	2,733	2,733	2,733	2,733	14,804
3 野母崎文化センター (10款：教育費) (所管：教育委員会)	4,302	10,324	10,324	10,324	10,324	10,324	55,922
4 恐竜博物館 (10款：教育費) (所管：教育委員会)	46,770	70,027	70,027	70,027	70,027	70,027	396,905

※【参考】指定管理委託料上限額：667,944千円（5年9か月分）

※ なお、令和3年度の補正予算及び令和4年度から令和8年度までの債務負担行為補正については、第58号議案令和3年度長崎市一般会計補正予算（第6号）において提案している。

## (参考1) 恐竜博物館の企画展開催に係る収支

【単位：千円】

年度	令和3 年度	令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度	令和7 年度	令和8 年度	合計	
収入	利用料金収入※	15,191	31,980	26,650	29,315	30,648	31,980	165,764
	その他収入	0	1,000	0	1,000	0	1,000	3,000
	収入計 (A)	15,191	32,980	26,650	30,315	30,648	32,980	168,764
歳出 (B)	人件費、需用費 ほか	15,079	27,429	23,529	25,029	23,829	25,629	140,524
	収支 (B) - (A)	112	5,551	3,121	5,286	6,819	7,351	28,240

※恐竜博物館の利用料金収入は企画展示の開催経費に充てる。

(参考2) 恐竜博物館のミュージアムショップ運営に係る収支 【単位:千円】

年度		令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	令和8	合計
		年度	年度	年度	年度	年度	年度	
収入 (A)	ショップ売上金	11,400	24,000	20,000	22,000	23,000	24,000	124,400
歳出 (B)	人件費、管理費 ほか	11,339	22,419	19,619	21,019	21,719	22,419	118,534
収支	(B) - (A)	61	1,581	381	981	1,281	1,581	5,866

ウ 指定管理者候補者選定審査会による審査

(ア) 審査会の人数 8名

(イ) 審査会の構成

- 会長 深見 聡 (長崎大学環境科学部)
- 委員 岩下 俊明 (長崎市社会教育委員)
- 委員 落合 知子 (長崎国際大学人間社会学部)
- 委員 古賀 典明 (長崎国際観光コンベンション協会)
- 委員 繁宮 悠介 (長崎総合科学大学総合情報学部)
- 委員 田畑 芙弥 (長崎市私立幼稚園 PTA 連合会)
- 委員 松尾 裕隆 (九州北部税理士会長崎支部)
- 委員 三浦 宏一 (野母崎連合自治会)

(ウ) 審査経過

回数	開催日	内容
第1回	令和2年10月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長の選出</li> <li>・指定管理者制度の説明</li> <li>・指定管理者候補者選定審査会の概要説明</li> <li>・施設概要説明</li> <li>・募集要項の説明及び協議</li> <li>・指定管理者選定に係る評価項目及び配点の協議</li> </ul>
第2回	令和3年2月8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地視察</li> <li>・再公募の募集要項の説明及び協議</li> </ul>
第3回	令和3年4月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再公募に係る応募者の申し込み状況報告</li> <li>・審査方法(書類審査、面接審査)の説明及び協議</li> <li>・書類審査</li> </ul>

第4回	令和3年5月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面接審査</li> <li>・採点、指定管理者候補者の選定</li> <li>・審査報告書の協議</li> </ul>
-----	----------	---

(エ) 審査の方法

応募者から提出された申請書類に不備がないか、募集要項に記載された応募資格等の要件を満たしているかを確認し、事業計画書等の内容について、面接により審査を行った。

審査の結果、指定管理者として適当と思われるため、採択した。

なお、審査にあたっては、公平性及び公正性を確保するため、団体名を伏せて実施した。

(オ) 審査報告書の概要

審査内容については、【参考】別冊「2 指定管理者候補者選定審査会報告書（写）」参照

(カ) 総合評価

基本事項、事業計画、管理運営体制、価格については適切であり、提案内容についても地元への思いや使命感が伝わるような提案となっている。

また、恐竜パークの価値をおおむね適切に認識しており、特に地域の活性化に資する提案もなされ、自主事業への取り組みへの意欲がみられた。

しかしながら、あまりにも多くの企画や事業を実施する提案内容となっていることから、実際に実施できるのか不安が残るため、数よりも「質の成果」を追求する姿勢も持ちながら運営してほしい。

以上のことから、応募者を長崎のもざき恐竜パークの指定管理者候補者として選定した。